



関西テレビ放送株式会社 殿 生駒送信所

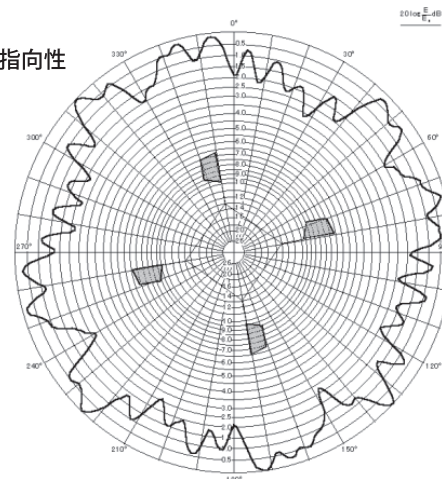
平成15年6月に関西テレビ放送株式会社殿デジタル送信アンテナ設備において当スキューアンテナをご採用頂きました。

基幹局へは採用実績が少ないアンテナですが、既設鉄塔頂部にVHF帯アンテナパネルが取り付けられており、新たにUHF帯アンテナを取り付けるスペースが無いことにより、UHFダイポールアンテナをスキュー配置に取り付ける案が御採用となりました。

■概要

スキューアンテナは鉄塔強度への影響が少ない配置方法です。ただし鉄塔に対し斜向(スキュー)した特殊な配置となるため、指向性の設計が難しいことや鉄塔構造の影響を受けやすく合成波方向において低電界となる方向が発生する可能性があります。弊社では大型測定システムによる実測データや実績などにより良好な指向性を有するアンテナをご提供します。

水平面指向性



■主な特徴

既設鉄塔の有効利用

アンテナ種類に関わらず、塔体の4スミに斜向(スキュー)して張り出す形で、風車のように取り付ける構造となります。

鉄塔負荷が少ない

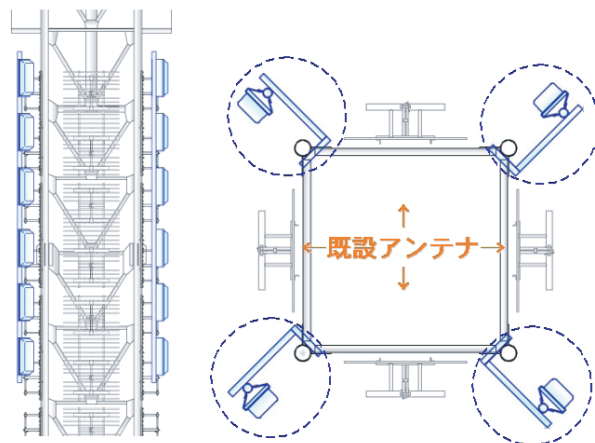
多面アンテナと比較し鉄塔負荷が少なくなります。既設鉄塔において必要となる補強工事費用の大幅削減が可能です。

十分な特性が得られます

弊社では、大型測定装置を用いて、シミュレーションだけでなく実物の測定を行うことによって特性確認を行っています。

コストパフォーマンスが高い

多面アンテナに比べ、アンテナパネルが少なくすみ、取り付け方法も簡単となります。



スキュー配置アンテナ(工場測定時)



工事状況

工事

アンテナ設置工事については、大掛かりな重機や巨大クレーンを使用する事もなく、資材上げ用のウインチのみでアンテナ取り付けができるため、敷地スペースの狭い送信所や、大型重機の搬入が難しいところでスキューアンテナの採用が有利な条件になります。